

かほく市デジタル田園都市構想総合戦略 事業個票

かほく市デジタル田園都市構想総合戦略 事業一覧

事業番号		事業名	担当課
1	1-①-1	戦略的な企業誘致の推進	企画振興課
2	1-①-2	創業起業へのチャレンジ支援	企画振興課
3	1-②-1	がんばる中小企業に対する支援事業	企画振興課
4	1-②-2	地域農産物担い手育成事業	農林水産課
5	1-②-3	スマート農業推進事業	農林水産課
6	2-①-1	観光コンテンツの充実による新しい人の流れの創出	企画振興課
7	2-①-2	ふるさと納税寄附金制度の推進	総務課秘書室
8	2-①-3	企業版ふるさと納税の活用促進	企画振興課
9	2-②-1	移住定住及び定着に向けた経済的な支援	企画振興課
10	2-②-2	シティプロモーションによる地域の活性化とシビックプライドの醸成	企画振興課
11	2-③-1	スポーツの振興とスポーツを通じた共生社会の実現	スポーツ文化課
12	2-③-2	スポーツによる賑わいの創出	スポーツ文化課
13	3-①-1	妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援	こども家庭課（保険医療課）
14	3-①-2	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	こども家庭課
15	3-①-3	幼児教育・保育の環境の充実	こども家庭課
16	3-②-1	「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実	学校教育課
17	3-②-2	多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業	学校教育課
18	3-②-3	学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業	学校教育課
19	4-①-1	地域DXによる地域づくりと人材育成の推進	企画振興課
20	4-①-2	自治体DX推進による行政事務の効率化	情報推進課
21	4-①-3	石川中央都市圏連携事業の推進	企画振興課
22	4-①-4	文化財のデジタルミュージアムアーカイブ化とふるさとを学ぶ機会の充実	スポーツ文化課
23	4-①-5	空き家利活用推進事業	防災環境対策課、企画振興課
24	4-①-6	地球温暖化対策推進事業	防災環境対策課
25	4-①-7	災害から暮らしを守る体制整備事業	防災環境対策課
26	4-②-1	市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備	健康福祉課（長寿介護課、保険医療課）
27	4-②-2	高齢者の生きがいづくり環境の整備	長寿介護課
28	4-②-3	障害者の暮らしの安全と生きがいづくり	健康福祉課
29	4-②-4	生涯にわたって自ら学び続けるひとづくり	生涯学習課
30	5-①-1	交流ゾーンのにぎわい創出	企画振興課
31	5-①-2	西田幾多郎記念哲学館の魅力創出	生涯学習課（哲学館）
32	5-①-3	石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業	企画振興課
33	5-①-4	プロスポーツによるにぎわいと活力あるまち創造事業	企画振興課

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 村西 研郎

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針 1. 企業誘致や創業支援による成長の持続

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 1-①-1 戦略的な企業誘致の推進

④ 予算事業名 (PLAN) 商工業振興対策事業 7-1-2 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) かほく市内において、工場・事業所を新増設した企業や、本社機能を移転する企業に対しての助成を行う。また、かほく市への企業進出ニーズに応えるための事業所用地確保や商業も含めた産業の立地促進に向けた施策を積極的に展開するとともに、企業向けに各種助成制度のPRを行い、市内における安定した雇用の場の創出を図る。新たに将来都市構造の明確化（工業地区の設定）を企業誘致の視点から取り組んでいく。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・かほく市内において、工場・事業所を新設又は増設した企業に対して助成を行う。
・かほく市へ本社機能を移転する企業に対する助成等を行う。
・国や県、県内市町の状況を注視しつつ、市と企業にとってより持続可能かつ費用対効果の高い助成制度となるよう、対象業種や交付要件、助成内容について制度の再構築を行う。
・令和元年度に実施した「かほく市工業団地適地調査業務」における調査成果をベースに、市内における未利用地等の状況や法規制等の現状を整理し、企業側への情報提供と立地相談体制の充実を図る。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・市外からの本社機能移転助成制度活用件数 2件（R7～9年度累計）
・中小企業者への助成制度活用件数 27件（R7～9年度累計）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
助成制度活用件数	目標		3	3	3	9
	実績	3				
雇用促進助成制度による市内在住者新規雇用数	目標		10	10	10	30
	実績	15				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	167,099			167,099
	うち一財	99,099			99,099
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,159			1,159
	うち一財	985			985
	総事業費(A+B)	168,258	0	0	168,258
	うち一財	100,084	0	0	100,084
決算	一般財源割合(%)	59.5	#DIV/0!	#DIV/0!	59.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 村西 研郎

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針 1. 企業誘致や創業支援による成長の持続

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 1-①-2 創業起業へのチャレンジ支援

④ 予算事業名 (PLAN) 商工業振興対策事業 7-1-2 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 創業者が事業に順調に滑り出すことができるように、金融機関とも連携を図りながら、創業にあたって必要な補助等の支援を行う。特に若者や女性、空き家空き店舗利活用の起業に対しては、さらなる上乗せ補助を行い、市内の起業家のチャレンジ意欲の向上を図る。市内の賑わい創出に資する情報収集や情報発信について、民間企業との連携を図るとともに、本補助事業を活用した方のネットワーク構築についても検討する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) ○かほく市ビジネスイノベーション補助制度
新規創業者、または空き家空き店舗の活用事業者に、補助金を交付する。
【パターン1】新規創業者で、指定する創業者支援融資制度を利用
・対象費用 … 施設整備費、物件改修工事費、備品購入費、広告費
最大補助額 1,100千円
【パターン2】空き家空き店舗活用事業者で、指定する要件を全て満たす方
・対象費用 … 施設整備費又は賃借料、物件改修工事費、備品購入費、広告費
最大補助額 3,600千円
【パターン3】上記の2パターン以外
・対象費用 … 施設整備費、物件改修工事費、備品購入費
最大補助額 400千円
※パターン1・2については、市内業者利用による施設整備費、物件改修工事費や若者・女性へのチャレンジ支援の上乗せ額を含む。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・市外からの本社機能移転助成制度活用件数 2件 (R7～9年度累計)
・中小企業者への助成制度活用件数 27件 (R7～9年度累計)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
補助制度活用件数	目標		15	15	15	45
	実績	25				
経営状況を「上向きである」と回答した割合(%)	目標		50	55	60	60
	実績	42.8				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	10,426			10,426
	うち一財	10,426			10,426
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,369			1,369
	うち一財	1,163			1,163
	総事業費(A+B)	11,795	0	0	11,795
	うち一財	11,589	0	0	11,589
一般財源割合(%)		98.3	#DIV/0!	#DIV/0!	98.3
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 村西 研郎

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針 2. 新たな時代を捉えた地場産業の振興と飛躍

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 1-②-1 がんばる中小企業に対する支援事業

④ 予算事業名 (PLAN) 商工業振興対策事業 7-1-2 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 商工業の振興のため、市内の中小企業者へ助成制度を提供する。従来の新製品開発事業や特許権取得・設備投資促進事業への助成に加え、デジタル技術を活用した先進技術導入についても支援するなど、新たな取り組みを創出する。また、行政・商工会・教育機関等の各種団体が連携し、市内事業所の人材確保の促進を図る。

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】市内中小企業の安定操業、事業拡大の支援のため、各種助成制度を実施する。

- ・中小企業設備投資促進助成
- ・中小企業特許権取得促進助成
- ・見本市等出展事業補助
- ・特産品等開発支援事業補助

また、デジタル技術を活用した先進技術導入に対する補助制度の設計について、企業のニーズや事業費用などを調査し、実施に向け検討していく。併せて、ハローワークとの連携による市内事業所人材確保策の検討にも取り組んでいく。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

- ・市外からの本社機能移転助成制度活用件数 2件 (R7～9年度累計)
- ・中小企業者への助成制度活用件数 27件 (R7～9年度累計)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
各種助成制度活用件数	目標		9	9	9	27
	実績	5				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	3,596			3,596
	うち一財	3,596			3,596
	B. 管理費(人件費・事務費)	948			948
	うち一財	806			806
	総事業費(A+B)	4,544	0	0	4,544
	うち一財	4,402	0	0	4,402
一般財源割合(%)		96.9	#DIV/0!	#DIV/0!	96.9
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和7年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

農林水産課

記入者職氏名

担当課参事 猪村 邦顕

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針 2. 新たな時代を捉えた地場産業の振興と飛躍

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 1-②-2 地域農産物担い手育成事業

④ 予算事業名 (PLAN) 農業振興対策事業 6-1-3 (1-1) 地域農産物ブランド化推進事業 6-1-3 (15-1) 園芸産地担い手確保事業 6-1-3 (18-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) かほく市農産物ブランド6品目などの農産物の持続的な発展や、生産性向上と産地継承・ブランド化を維持するため、民間と連携しながら担い手の確保から育成までの一貫した人材育成の取り組みを行う。また、激化する農産物の産地間競争の中、安定した収入を確保できるよう、地域農産物ブランド化や6次産業化、新たな販売・販路の拡大に意欲的に取り組む事業実施者に対して支援を行う。さらに、ブランド力を活かしたイベント開催や、全国各地のイベントへの参加など、各ブランド品目のPRについても積極的に支援する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) ・かほく市農産物ブランド6品目の担い手確保や産地間競争に対応するため、新規就農者の支援や各生産組合に対して支援内容を精査しながら支援を行う。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・市外からの本社機能移転助成制度活用件数 2件 (R7～9年度累計)
・中小企業者への助成制度活用件数 27件 (R7～9年度累計)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
支援対象者からの補助金申請件数	目標		3	3	3	9
	実績	3				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	31,749			31,749
	うち一財	4,420			4,420
	B. 管理費(人件費・事務費)	15,614			15,614
	うち一財	14,929			14,929
	総事業費(A+B)	47,363	0	0	47,363
	うち一財	19,349	0	0	19,349
決算	一般財源割合(%)	40.9	#DIV/0!	#DIV/0!	40.9
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

農林水産課

記入者職氏名

担当課参事 猪村 邦顕

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

2. 新たな時代を捉えた地場産業の振興と飛躍

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-②-3

スマート農業推進事業

④ 予算事業名
(PLAN)

農業振興対策事業
6-1-3 (1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

農業経営の安定化のため、収益力強化に計画的に取り組む農業者に対し、AI、IoT等スマート機器など高性能な機械・施設の導入や栽培体系の転換等に対して支援を行う。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・公益財団法人「いしかわ農業総合支援機構」のいしかわスマートアグリプラットフォームを活用し、県農林総合研究センター農業試験場や農林総合事務所、市の職員が、スマート農業技術に関する相談や、機械の導入に向けたマッチング、効果的な活用モデルの提示等の支援に取り組む。
・スマート機器を活用することにより、農業者の作業の省力化や効率化、収益性向上等の課題を解決できるよう様々な情報提供を行う。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・市外からの本社機能移転助成制度活用件数 2件 (R7～9年度累計)
・中小企業者への助成制度活用件数 27件 (R7～9年度累計)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
スマート農業機械等の導入 (利用)件数	目標		2	2	2	6
	実績	2				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	24,273			24,273
	うち一財	4,370			4,370
	B. 管理費(人件費・事務費)	7,766			7,766
	うち一財	7,425			7,425
	総事業費(A+B)	32,039	0	0	32,039
	うち一財	11,795	0	0	11,795
決算	一般財源割合(%)	36.8	#DIV/0!	#DIV/0!	36.8
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主事 香林 未夢

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 1. 魅力あるまちづくりによるかほく市との関わりの創出

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-①-1 観光コンテンツの充実による新しい人の流れの創出

④ 予算事業名 (PLAN) 観光振興対策事業 7-1-3 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 石川県及び県観光連盟、河北郡市観光企画委員会や国内旅行会社と連携して、近隣市町を含めた広域的な旅行商品の企画開発を行うほか、観光コンテンツの充実を図り、市全体への新しいひとの流れを創出する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) ・市観光物産協会における独自イベント開催や県内外イベント参加を推進する。
・河北郡市観光企画委員会による賑わい創出イベント等の開催や共同広域観光プロモーションを実施する。
・いしかわ旅行商品プロモーション会議において、事業者と連携し観光素材の創出を行う。
・かほく市総合体育館等の市内スポーツ施設でのPFUブルーキャッツ石川かほくのホームゲームの他、スポーツイベント開催や誘致を行う。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
イベント来場者数合計	目標		30,000	33,000	36,000	99,000
	実績	15,000				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	5,627			5,627
	うち一財	3,127			3,127
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,950			2,950
	うち一財	2,506			2,506
	総事業費(A+B)	8,577	0	0	8,577
	うち一財	5,633	0	0	5,633
決算	一般財源割合(%)	65.7	#DIV/0!	#DIV/0!	65.7
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

総務課秘書室

記入者職氏名

秘書室長 松原 宏明

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標

2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針

1. 魅力あるまちづくりによるかほく市との関わりの創出

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

2-①-2 ふるさと納税寄附金制度の推進

④ 予算事業名
(PLAN)

ふるさと納税寄附金事業
2-1-13 (2-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

継続的な関係づくりのため、ふるさと納税ポータルサイトや市ホームページを活用し寄附金の活用状況や市の情報発信に努め、サポーター（寄附者）を増やし新たな関係人口創出につなげる。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・ふるさと納税ポータルサイトの大手4サイトである「ふるさとチョイス」、「ふるなび」、「さとふる」、「楽天 ふるさと納税」及び「まいふる（イオン）」に、「Amazon」を加え新規寄附者の獲得に努める。
- ・かほく市特産品ブランド認証品以外の特産品や体験型返礼品など、返礼品の拡充を図る。
- ・ふるさと納税業務の委託により、ポータルサイトの返礼品紹介ページをリニューアルし、効果的に魅力を発信できるように努める。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数 +330人（毎年度）
- ・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
寄附件数	目標		5,500	5,500	5,500	16,500
	実績	5,277				
寄附金額(千円)	目標		400,000	400,000	400,000	1,200,000
	実績	356,503				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	200,000			200,000
	うち一財	200,000			200,000
	B. 管理費(人件費・事務費)	28,424			28,424
	うち一財	27,205			27,205
	総事業費(A+B)	228,424	0	0	228,424
	うち一財	227,205	0	0	227,205
決算	一般財源割合(%)	99.5	#DIV/0!	#DIV/0!	99.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
対応方針	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 林 恭平

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 1. 魅力あるまちづくりによるかほく市との関わりの創出

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-①-3 企業版ふるさと納税の活用促進

④ 予算事業名 (PLAN) 企画調整事業 2-1-7 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 地方創生に資する事業について、企業版ふるさと納税の活用を促進する。総合戦略に記載されている事業の実施に係る財源の確保に努めるとともに、企業とのつながりを強化するため、民間事業者が提供する支援サービスなどを活用し、まちづくりへの参画を促す。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) 「かほく市デジタル田園都市構想総合戦略推進計画」に基づき、かほく市が取組む地方創生に向けた情報発信を行う。また、民間事業者の提供する支援サービスを活用することで、市の情報が届いていない新たな企業を発掘し、積極的に募集を展開する。 ※事業費については補正予算対応。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
寄附企業数	目標		3	4	5	12
	実績	3				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	702			702
	うち一財	702			702
	B. 管理費(人件費・事務費)	843			843
	うち一財	716			716
	総事業費(A+B)	1,545	0	0	1,545
	うち一財	1,418	0	0	1,418
決算	一般財源割合(%)	91.8	#DIV/0!	#DIV/0!	91.8
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

企画振興課

記入者職氏名

係長 吉田 奈央

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 2. 子育て世代や若者に選ばれるまちづくり

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-②-1 移住定住及び定着に向けた経済的な支援

④ 予算事業名 (PLAN) 定住促進事業 2-1-7 (4-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 本市への移住定住を促進し定住人口の増加を図るため、ニーズや環境の変化に対応しながら、新婚さん住まい応援事業、U I J ターン住まい補助金、若者マイホーム取得奨励金などの制度を継続実施する。また、転出抑制を図ることを目的に、三世同居及び近居を促進するとともに、住宅の取得だけでなく増改築に係る費用へ補助することを検討する。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】 かほく市への移住・定住及びかほく市からの転出の抑制に向け、以下の施策を継続して実施する。
・若者マイホーム取得奨励金
・新婚さん住まい応援事業補助金
・U I J ターン住まい補助金
・移住支援補助金、地方就職支援金
・お試し移住事業費補助金
・奨学金返還支援補助金
令和7年度より新たに結婚新生活支援事業補助金を実施することにより結婚に伴う住まいの経済的支援に取り組む。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
社会増減数	目標		330	330	330	
	実績	299				
定住促進策申込件数	目標		300	300	300	
	実績	277				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	129,164			129,164
	うち一財	119,914			119,914
	B. 管理費(人件費・事務費)	3,792			3,792
	うち一財	3,221			3,221
	総事業費(A+B)	132,956	0	0	132,956
	うち一財	123,135	0	0	123,135
決算	一般財源割合(%)	92.6	#DIV/0!	#DIV/0!	92.6
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

係長 吉田 奈央

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 2. 子育て世代や若者に選ばれるまちづくり

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-②-2 シティプロモーションによる地域の活性化とシビックプライドの醸成

④ 予算事業名 (PLAN) 地域振興事業 2-1-7 (12-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 地域の活性化やシビックプライドの醸成を図るとともに、東京圏や関西圏を中心に知名度・認知度を向上させ、交流人口・関係人口・定住人口の増加を促進するため、ターゲットを明確にしたプロモーションを展開する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) かほく市の特性や魅力を積極的に伝えらるとともに、仕事・住まい・暮らしに関する情報や移住体験談などを、市の移住サイトやSNS、動画配信などにより、幅広い世代に対して効果的かつ訴求力のある情報発信に取り組む。また、県外での移住相談会への出展や、オンライン・対面での積極的な移住相談等を実施する。
・インスタグラム市公式アカウントを活用したPR（広告配信）
・ふるさと大使による情報発信（特産品贈呈、四季まつり出演）
・移住セミナー、ふるさと回帰フェアへの出展

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
社会増減数	目標		330	330	330	
	実績	299				
定住促進策申込件数	目標		300	300	300	
	実績	277				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	3,150			3,150
	うち一財	3,150			3,150
	B. 管理費(人件費・事務費)	5,373			5,373
	うち一財	4,564			4,564
	総事業費(A+B)	8,523	0	0	8,523
	うち一財	7,714	0	0	7,714
決算	一般財源割合(%)	90.5	#DIV/0!	#DIV/0!	90.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 1: 拡充 2: 継続 3: 見直し・検討 4: 完了 5: 廃止

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

スポーツ文化課

記入者職氏名

担当課参事 森昌彦

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 3. スポーツを活用したまちづくり

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-③-1 スポーツの振興とスポーツを通じた共生社会の実現

④ 予算事業名 (PLAN) かほく市総合体育館管理 体育施設長寿命化事業 体育施設維持管理事業
運営事業 10-5-2 (8-1) 10-5-2 (1-1) 10-5-2 (2-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

青少年期のスポーツ文化活動の在り方の検討を進めるとともに、障害の有無や年齢、性別などを問わず、すべての市民がスポーツによりウェルビーイングを達成できるよう、それぞれのライフステージに応じたスポーツに取り組む機会を提供する。
なかでも、かほく市総合体育館は地域のスポーツ施設の核として、交流の場として賑わいの創出を図る。また、計画的にスポーツ施設等の環境の整備・充実を進め、安全安心なスポーツ環境の提供を目指す。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・令和7年12月の工事完了にむけ第2期工事（河北台健民体育館解体、駐車場整備）を進める。
・公共スポーツ施設の老朽化や市民の要望などについても的確に把握し、計画的な改修・改善による整備を進める。
・部活動の地域移行を着実に進めるため完全移行まで適正な公費負担を行う。また、学校施設等の利便性の向上施策として施設のカギのDX化を検討する。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
市内スポーツ施設の利用者数	目標		500,000	550,000	550,000	
	実績	472,000				
地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数	目標		22,000	23,000	25,000	
	実績	20,000				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	653,651			653,651
	うち一財	556,578			556,578
	B. 管理費(人件費・事務費)	12,037			12,037
	うち一財	11,361			11,361
	総事業費(A+B)	665,688	0	0	665,688
	うち一財	567,939	0	0	567,939
決算	一般財源割合(%)	85.3	#DIV/0!	#DIV/0!	85.3
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 1: 拡充 2: 継続 3: 見直し・検討 4: 完了 5: 廃止

理由

対応方針

担当課 スポーツ文化課 記入者職氏名 担当課参事 森昌彦

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

- ① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる
- ② 基本方針 3. スポーツを活用したまちづくり

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-③-2 スポーツによる賑わいの創出

④ 予算事業名 (PLAN) かほく市スポーツコミッション推進事業 10-5-1 (10-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 官民連携による新たなスポーツイベントの開催やスポーツ合宿・大会等の誘致、また、地域資源を活用したスポーツツーリズムの取組により、スポーツを産業と捉え、交流人口、関係人口の拡大により地域の産業振興、活性化に寄与する。
また、プロスポーツチーム等が行うゲームを積極的に誘致し、市民が一流の技術を目にする機会を増やすことで、「する」だけでなく「みる」・「ささえる」を実現し、毎日の生活のなかにスポーツ (Sport in Life) を実感できる社会を実現する。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・かほく市総合体育館をはじめとする市内スポーツ施設（公共・民間問わず）を最大限活用し、（一社）スポーツコミッションかほくと連携し、大会や合宿の誘致を図る。
・市は、市内で開催されるプロスポーツチーム等が行う試合等を積極的に広報し、市内外から多くの方に観戦してもらうことで新たな交流人口等の増加を図る。
・山、川、海などの自然や海に沈む夕陽などを貴重な資源と捉え、市内観光施設とも連携し、様々な分野でのツーリズムイベントを企画する。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・社会増減数 +330人（毎年度）
・地元で開催するトップスポーツチームの観戦者数 25,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
スポーツコミッションが主催・協力するイベントへの参加者数	目標		4,000	6,000	8,000	
	実績	-				
	目標					
	実績					

		年度:単位(千円)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	予算	A. 事業費	17,779			17,779
		うち一財	8,879			8,879
		B. 管理費(人件費・事務費)	11,562			11,562
		うち一財	10,914			10,914
		総事業費(A+B)	29,341	0	0	29,341
		うち一財	19,793	0	0	19,793
	一般財源割合(%)		67.5	#DIV/0!	#DIV/0!	67.5
	決算	A. 事業費				0
		うち一財				0
		B. 管理費(人件費・事務費)				0
		うち一財				0
		総事業費(A+B)	0	0	0	0
うち一財		0	0	0	0	
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT) 方針 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由
対応方針

担当課

こども家庭課（保険医療課）

記入者職氏名

課長補佐 鶴見 真紀

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 1. 安心して子育てできるサポート体制の更なる充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-①-1 妊娠から出産・子育てまで切れ目のない支援

④ 予算事業名 (PLAN)

母子保健事業 4-1-2 (2-1)	出産子育て応援交付金 事業 4-1-2 (13-1)	赤ちゃんすくすく応援事業 3-2-1 (11-1)	不妊不育対策事業 4-1-2 (8-1)
子ども医療費助成事業 4-1-1 (4-1)			

⑤ 事業概要 (PLAN)

妊娠を考えたときから子育て期にわたり、切れ目のない支援を実施し、若い世代が安心して妊娠し、子育てできる体制の充実を図るため、不妊不育治療費助成や子ども医療費助成などの事業を継続して実施する。令和8年度からの国の電子母子手帳導入にあわせ、母子健康手帳アプリの導入を検討する。これにより母子手帳機能に加え、市からの育児健康情報や経済的支援情報について配信し、より家庭に寄り添った支援体制を強化する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度
取組内容 (PLAN・DO)

不妊不育治療費助成や子ども医療費助成などの継続事業に加え、令和7年度中に母子手帳アプリを導入し、育児相談等の予約や各種子育て支援に関する情報のプッシュ通知を受信可能にする。アプリの登録は母子手帳交付時に案内し、令和7年度は約75人の登録を見込む。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

・かほく市における出生数 300人（毎年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
出生数	目標		300	300	300	
	実績	298				
母子健康手帳アプリ登録者割合(%) (アプリ登録数/母子手帳交付数)	目標		70	75	80	
	実績	-				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	251,323			251,323
	うち一財	186,368			186,368
	B. 管理費(人件費・事務費)	140,550			140,550
	うち一財	130,954			130,954
	総事業費(A+B)	391,873	0	0	391,873
	うち一財	317,322	0	0	317,322
一般財源割合(%)		81	#DIV/0!	#DIV/0!	81
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降
の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

こども家庭課

記入者職氏名

次長 赤崎 智美

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 1. 安心して子育てできるサポート体制の更なる充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-①-2 親と子がともに健やかに成長できる環境づくり

④ 予算事業名 (PLAN)

こども家庭センター事業 3-2-2 (41-1)	こども園一般管理費 (コドモン) 3-2-2 (2-1)	学童保育クラブ一般管理費 (コドモン) 3-2-3 (1-1)	母子父子福祉事業 3-2-1 (6-1)
子育て支援センター事業 3-2-2 (26-1)	ファミリーサポートセン ター事業3-2-2 (27-1)		

⑤ 事業概要 (PLAN)

こども家庭センターの相談体制の強化を図るとともに、子育てママリフレッシュ事業やペアレンティングプログラム事業を通して、親の成長と子どもの健やかな成長を支援する。また、働きながら安心して子育てができるよう延長保育、一時保育などの保育サービスやこども園、放課後児童クラブ、児童館の運営等、子育て環境の充実を図る。また、こども家庭センターではSNSを活用しviewer(視聴者)を増やすことにより、かほく市の子育て支援事業をより多くの方に知ってもらうことを目指す。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・子育てママリフレッシュ事業では電子申請が可能となっているが、ペアレンティング事業、子育てカスキルアップ事業、こども家庭センター事業でも電子申請を拡充することでより多くの子育て家庭が気軽にイベントを知り、申し込みができるよう体制を整える。
- ・こども園、学童保育クラブの利用者にコドモン登録を促し、コドモン機能を活用した利用予定の届け出や欠連絡など保護者の利便性を向上させる。
- ・身近な子育て支援の場として気軽に家庭センターや子育て支援センターを利用できるよう、センターの事業を積極的にSNSで紹介する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 300人 (毎年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
コドモン登録割合(%) (コドモン登録数/利用者数)	目標		100	100	100	
	実績	100				
イベントにおける電子申請の 割合(%) (電子申請数/申請数)	目標		50	50	50	
	実績	-				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	76,095			76,095
	うち一財	40,312			40,312
	B. 管理費(人件費・事務費)	193,672			193,672
	うち一財	183,714			183,714
	総事業費(A+B)	269,767	0	0	269,767
	うち一財	224,026	0	0	224,026
一般財源割合(%)		83	#DIV/0!	#DIV/0!	83
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

こども家庭課

記入者職氏名

主査 山本 龍之介

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 1. 安心して子育てできるサポート体制の更なる充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-①-3 幼児教育・保育の環境の充実

④ 予算事業名 (PLAN)	子ども・子育て支援事業 3-2-1 (7-1)	こども園運営費 3-2-2 (2-1)	学童保育クラブ運営費 3-2-3 (2-1)	児童館運営費 3-2-4 (2-1)
	児童手当給付事業 3-2-1 (3-1)	児童扶養手当給付事業 3-2-1 (5-1)	職員人件費 3-2-1 (1-1)	児童館福祉施設災害復旧事業 11-12-11(1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN) 施設の整備や保育士の確保などにより、入園可能児童数を増やすことで保育需要に対応する。現在入園・入会児童の管理にICTツール（コドモン）を利用しており、保護者との連絡を行っているが、更に機能を拡充し保護者の利便性・安心感の向上につなげる。また、保育士等の事務作業にかかる時間を削減することで、子どもたちと関わる時間を増やし、保育の質向上にも努める。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】

- ・保育士確保については、現状ハローワーク・市広報・HP等で周知を行うとともに人材派遣も活用しているほか、毎年養成校の在学学生を対象とした就職フェアも開催し、保育士の魅力発信に努めている。令和7年度も引き続き、周知を行っていくとともに養成校との連携強化や人材派遣会社の発掘など民間活用も強化を検討し保育士確保に努める。
- ・こども園等の整備事業に関しては今後の入園見込を反映した整備計画を検討し、必要に応じて事業者との調整を行う。
- ・保護者との紙でのやり取りを見直し、コドモンの機能を活用することで、保護者の利便性向上と職員の事務負担改善を目指す。
- ・令和7年度においては私立園と連携してデジタル田園都市国家構想交付金を活用したシステムを導入する予定としており、公私あわせて事務負担の改善による保育の質向上を目指す。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN) ・かほく市における出生数 300人（毎年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
評価アンケート(満足度)の数 (%)	目標		95	95	95	
	実績	93				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	3,231,162			3,231,162
	うち一財	1,555,014			1,555,014
	B. 管理費(人件費・事務費)	382,583			382,583
	うち一財	362,913			362,913
	総事業費(A+B)	3,613,745	0	0	3,613,745
	うち一財	1,917,927	0	0	1,917,927
一般財源割合(%)		53.1	#DIV/0!	#DIV/0!	53.1
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

学校教育課

記入者職氏名

主幹 杉角 浩一

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 2. きめ細やかな学校教育体制の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-②-1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

④ 予算事業名 (PLAN) (小学校) 学力向上対策事業 (10-2-2 (9-1)) (中学校) 学力向上対策事業 (10-3-2 (11-1))

⑤ 事業概要 (PLAN) 国、県で実施する学力調査に加え、小学校4年生以上の全学年で学力調査を実施する。これまでの教育実践とICTを最大限に組み合わせ、個に応じた指導を一層重視し、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をするとともに、多様性を尊重し自立した学習者として学びつづけていく力を育成する。

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・小学5年生、中学1年生、中学2年生を対象に、国・県の学力調査に合わせ市の事業として学力調査を実施し、より適切な分析・改善を行うことで学力の向上を図る。また、生徒の英語の実践的コミュニケーションの基礎の養成や授業改善を目的として、中学2年生を対象とした英語スピーキング調査を行う。
*小学5年生 (国語・算数 「市調査」)
*中学1年生 (国語・数学・理科・社会・英語 「市調査」)
*中学2年生 (国語・数学・理科・社会・英語 「市調査」 + 英語スピーキング調査)
・支援が必要な児童への教育支援ソフトを小学校3校において実証実験を行い、個別の支援が必要な子の実態を多角的に把握することで、一人一人の教育的ニーズ、特性に合わせたきめ細かい指導や支援の充実を図る。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市における出生数 300人 (毎年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
授業でICT機器を週3回以上使用した児童の割合 (%)	目標		74	76	78	
	実績	71.5				

授業でICT機器を週3回以上使用した生徒の割合 (%)	目標		75	80	85	
	実績	71.2				

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	29,469			29,469
	うち一財	29,469			29,469
	B. 管理費(人件費・事務費)	31,588			31,588
	うち一財	28,552			28,552
	総事業費(A+B)	61,057	0	0	61,057
	うち一財	58,021	0	0	58,021
一般財源割合 (%)		95	#DIV/0!	#DIV/0!	95
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合 (%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

学校教育課

記入者職氏名

主査 川端 瞳

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 2. きめ細やかな学校教育体制の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-②-2 多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業

④ 予算事業名 (PLAN) 教育センター費 10-1-2 (7-1) (小学校) 特別支援教育支援員配置事業 10-2-2 (11-1) (中学校) 教育相談員配置事業 10-3-2 (8-1) (中学校) 特別支援教育支援員配置事業 10-3-2 (9-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 児童生徒一人ひとりの状況に応じた適切な対応ができるよう、特別支援教育支援員や教育相談員などの必要な人材を配置する。
また、支援の必要な児童生徒や不登校及び不登校傾向の児童生徒の増加に対応するため、教育支援センターおよび各学校の校内教育支援センター（SSR）にて、きめ細やかな支援や居場所づくりを推進する。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・特別支援教育支援員の配置（小学校22人、中学校3人）
・不登校児童生徒等の支援としてアウトリーチ型支援等の教育相談員の配置（各中学校を拠点に1人配置 計3人）
・スクールカウンセラー等の小中学校への配置
・教育支援センター「すまいる」における不登校児童生徒への社会的自立支援（教育相談員2人配置）
・教育相談事業体制の充実（臨床心理士等による教育相談）
・全小中学校に設置した校内教育支援センター（SSR）の有効活用（SSR担当者・支援員連絡協議会の開催）
・石川県立看護大学に加えてR7から金沢学院大学とも提携し、支援の必要な児童生徒のサポーターとして学生を小中学校へ派遣。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市における出生数 300人（毎年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
「学校へ行くのが楽しい」と回答した児童生徒の割合（％）	目標		92	93	94	
	実績	91.8				
「先生や学校にいる大人にいつでも相談できる」と回答した児童生徒の割合（％）	目標		69	71	73	
	実績	66.8				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	111,342			111,342
	うち一財	111,342			111,342
	B. 管理費(人件費・事務費)	91,380			91,380
	うち一財	82,596			82,596
	総事業費(A+B)	202,722	0	0	202,722
	うち一財	193,938	0	0	193,938
一般財源割合(％)		95.7	#DIV/0!	#DIV/0!	95.7
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(％)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

学校教育課

記入者職氏名

主幹 眞田 弥生

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針 2. きめ細やかな学校教育体制の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 3-②-3 学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業

④ 予算事業名 (PLAN) 学校を核とした地域力活性化事業 10-4-7 (5-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 地域の将来を担う子どもたちと地域住民が関わる「学校運営や支援」を通して、地域の活力・教育力を高め、地域コミュニティの活性化と学校教育の充実を図る。また、その活動内容をSNS等にて積極的に発信し広く周知していく。

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・市内小中学校全9校に学校運営協議会を設置し、学校運営についての会議を開催する。
・市内小中学校全校に学校コーディネーターを配置し、地域と家庭の協働による事業展開を図る。
（事業例：地域人材を活用した学習、大海味噌作り・地引網・昔遊びなどの体験学習、読書活動の推進、防災学習、かほく市中学生ネットルールの実践など）
・地域との協働を進める支援を行うため、コミュニティ・スクールプラン補助金を交付する。
・SNSや市広報にて、活動を広く周知する。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市における出生数 300人（毎年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
コミュニティ・スクールの取組による小中学校への参画人数(登下校見守り除く)	目標		1,925	1,950	1,975	
	実績	1,874				

学校と地域が協働した実践的な体験学習の件数	目標		84	86	88	
	実績	80				

⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	33,449			33,449
	うち一財	33,449			33,449
	B. 管理費(人件費・事務費)	14,666			14,666
	うち一財	13,256			13,256
	総事業費(A+B)	48,115	0	0	48,115
	うち一財	46,705	0	0	46,705
一般財源割合(%)		97.1	#DIV/0!	#DIV/0!	97.1
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 林 恭平

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-1 地域DXによる地域づくりと人材育成の推進

④ 予算事業名 (PLAN) 企画調整事業 2-1-7 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) デジタルによる地域課題の解決に向けた官民連携事業を推進し、デジタル人材の育成や確保を図る。また、様々な要因で離職を余儀なくされた方などの再度就業を支援するため、リスキリングの機会を提供し、デジタルスキルの習得による多様な働き方の創出を図る。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
・ IT-CATSかほく推進協議会との連携
プログラミング教室を通じたDX人材の育成を図る。
・ 市内企業のDX推進
企業へのヒアリングやモデル事業展開の検討を進める。
・ 市、商工会連携によるリスキリング機会の提供
再就業支援のため幅広いプログラムの構築に向け、庁内関係課等と検討を進める。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・ かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
プログラミング教室(K-Lab)への延べ参加人数	目標		700	710	730	
	実績	685				
リスキリングに関するプログラムへの参加者数	目標		-	30	50	
	実績	-				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	2,000			2,000
	うち一財	2,000			2,000
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,002			2,002
	うち一財	1,700			1,700
	総事業費(A+B)	4,002	0	0	4,002
	うち一財	3,700	0	0	3,700
決算	一般財源割合(%)	92.5	#DIV/0!	#DIV/0!	92.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

情報推進課

記入者職氏名

担当課参事 濱田 行章

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-2 自治体DX推進による行政事務の効率化

④ 予算事業名 (PLAN) 行政デジタル化推進事業 2-1-8 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 市が担う行政サービスについて、デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させるとともに、デジタル技術や AI 等の活用により業務効率化を図り、外部人材の活用も視野に入れ、行政サービスの更なる向上に繋げていく。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
○業務の可視化
各課の業務の洗い出し作業を行い、業務内容を可視化し、ICTの活用や業務委託などによる業務改善につなげる。(業務手順書の整備、事務処理マニュアルの見直し)
○既存ICTの活用
業務改善の手段として、GISやRPA等の活用を検討する。
○電子申請手続の受付業務拡大
電子申請システムを活用した手続き等を拡大して、電子申請の普及率向上を図る。
○情報セキュリティ研修の充実
人為的なミスによる情報セキュリティ事故を防止するため、研修を通じて職員の情報セキュリティ意識と情報リテラシーの向上を図る。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
電子申請・アンケートの受付件数	目標		7,000	8,000	9,000	
	実績	6,587				
「かほく市」公式LINE登録者数	目標		8,500	8,800	9,000	
	実績	8,212				

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	予算	A. 事業費	300,524		300,524
		うち一財	300,464		300,464
		B. 管理費(人件費・事務費)	16,993		16,993
		うち一財	16,405		16,405
		総事業費(A+B)	317,517	0	317,517
		うち一財	316,869	0	316,869
	決算	一般財源割合(%)	99.8	#DIV/0!	99.8
		A. 事業費			0
		うち一財			0
		B. 管理費(人件費・事務費)			0
		うち一財			0
		総事業費(A+B)	0	0	0
		うち一財	0	0	0
		一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT) 方針 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

理由

対応方針

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 林 恭平

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-3 石川中央都市圏連携事業の推進

④ 予算事業名
(PLAN) 企画調整事業
2-1-7 (1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

石川中央都市圏ビジョンを着実に実行し、高次都市機能の集積・強化と広域活用、圏域の経済成長の促進、圏域全体での生活関連機能サービスの向上のための具体的な連携事業を推進する。また、石川中央都市圏地域公共交通計画に基づいた「ひと中心の持続可能な交通ネットワークの構築」に向けた連携事業を推進する。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

石川中央都市圏を構成する金沢市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町との連携を深め、圏域全体での生活関連機能サービスの向上に向け、連携事業を実施する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
連携事業数	目標		24	25	26	
	実績	23				

石川中央都市圏の社会増減数	目標		900	900	900	
	実績	900				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	130			130
	うち一財	130			130
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,159			1,159
	うち一財	985			985
	総事業費(A+B)	1,289	0	0	1,289
	うち一財	1,115	0	0	1,115
決算	一般財源割合(%)	86.5	#DIV/0!	#DIV/0!	86.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

理由

対応方針

担当課 スポーツ文化課 記入者職氏名 担当課参事 森昌彦

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

- ① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる
- ② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-4 文化財のデジタルミュージアムアーカイブ化とふるさとを学ぶ機会の充実

④ 予算事業名 (PLAN) 文化財保護事業 10-4-10 (1-1) 市史編さん事業 10-4-10 (3-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 市史編さん事業で得たデータ等をデジタルアーカイブシステムへ取り込み公開する。また、旧3町で収受した民具資料をデジタル画像化し、これらを同システムに取り込み公開する。また、市史編さん事業により新たに寄贈・寄託されるであろう市内文化財を保護するため、民具資料のデジタル画像化に伴い、民具資料を再整理することで、市が将来にわたって保存すべき文化財の収蔵品等を再整理し、保管に必要な施設環境の整備を行う。

⑥ 令和7年度取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】

・市指定文化財、既存史料（民具・漁具等）及び市史編さん事業において習得した文化的な史料をデジタル化するための事前調査を行い、速やかにアーカイブ化が行えるよう努める。

・市史編さん事業においては、図説編を活用した授業等への利用について学校と協議を進めるとともに、「資料編（古代・中世編）」を刊行する。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82%（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
アーカイブシステムの閲覧数	目標		-	400	800	
	実績	-				
デジタルアーカイブシステムの利用満足度(5段階評価アンケート)	目標		-	4	5	
	実績	-				

		年度:単位(千円)	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	予算	A. 事業費	33,682			33,682
		うち一財	29,472			29,472
		B. 管理費(人件費・事務費)	21,380			21,380
		うち一財	20,181			20,181
		総事業費(A+B)	55,062	0	0	55,062
		うち一財	49,653	0	0	49,653
	一般財源割合(%)		90.2	#DIV/0!	#DIV/0!	90.2
	決算	A. 事業費				0
		うち一財				0
		B. 管理費(人件費・事務費)				0
うち一財					0	
総事業費(A+B)		0	0	0	0	
うち一財		0	0	0	0	
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針 1: 拡充 2: 継続 3: 見直し・検討 4: 完了 5: 廃止

理由

対応方針

担当課

防災環境対策課、企画振興課

記入者職氏名

主事 北川 貴浩
係長 吉田 奈央

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針

1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-①-5

空き家利活用推進事業

④ 予算事業名
(PLAN)環境保全対策事業
4-1-3 (6-1)定住促進事業
2-1-7 (4-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

年々増加傾向にある空き家の利活用を促進するため、空き家バンク制度、空き家改修補助金、空き家賃助成制度など各種制度を実施する。
また、民間事業者と行政が連携して空き家全般に関する相談窓口や空き家を利用したい方とをマッチングするプラットフォームを整備し業務体制を整える。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

○空き家バンク登録件数は空き家利活用可能物件数の10%程度である。空家所有者向けに制度の周知を図るとともに、意向を確認したうえで利活用を促進していく仕組みを構築する。
○固定資産税納税通知書を送付する際にチラシ（空家等化の抑制にむけた意識啓発、施策の情報提供、意向調査）を同封する。
○事務局機能を担う団体とプラットフォームに参画する専門団体を選定し、複数の団体間で円滑に連携することで分野横断的なアプローチから空家対策を効果的に進めていく体制づくりを構築する。
・プラットフォーム運営ルール整備（役割分担、業務フロー、個人情報取り扱い）
・各団体へ連携意向調査
・プラットフォーム参加団体を空家等管理活用支援法人に指定
(プラットフォーム参加団体のイメージ)
相談者⇄運営事務局⇄専門団体（司法書士・土地家屋調査士・建築士・解体業者・リフォーム業者など）

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82%（R9年度）

現況値

令和7年度

令和8年度

令和9年度

累計値

空き家バンク登録件数 (累積件数・成約済含)	目標		60	65	70	
	実績	49				

空き家戸数	目標		650	640	630	
	実績	653				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	42,948			42,948
	うちー財	27,576			27,576
	B. 管理費(人件費・事務費)	10,233			10,233
	うちー財	9,539			9,539
	総事業費(A+B)	53,181	0	0	53,181
	うちー財	37,115	0	0	37,115
一般財源割合(%)		69.8	#DIV/0!	#DIV/0!	69.8
決算	A. 事業費				0
	うちー財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うちー財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うちー財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針

← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

防災環境対策課

記入者職氏名

主事 池島 里穂

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-6 地球温暖化対策推進事業

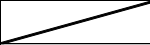
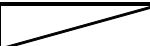
④ 予算事業名 (PLAN) カーボンニュートラル推進事業 4-1-3 (12-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 地球温暖化対策が世界中で始まっていることを受け、令和4年2月に宣言した「かほく市ゼロカーボンシティ宣言」に基づいた取り組みを推進する。
取り組み推進に当たりデジタル技術を活用することで、CO2削減量の見える化を行い、排出量削減意識を醸成し市民の削減行動を促進する。また、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを進める事業者を支援する。

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】

◎カーボンニュートラル推進の取組に対してポイントを付与するアプリを開発する。
・「移動手段を車から徒歩や自転車に変更」、「フードドライブ」、「環境クイズへの回答」等の取り組みに対してポイントが付与し、市民に具体的な取り組みを促す。
・家庭でのエネルギー使用量を報告してもらい、CO2削減量を見える化することで、市民のカーボンニュートラル推進への機運を高めるとともにデータを市の施策立案に活用する。
・ポイントはデジタル地域ポイントとして市内商業施設で使用してもらい、地域経済活性化を図る。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
家庭排出CO2削減率(%)	目標		-	基準年度	▲3	
	実績	-				
アプリ利用者の満足度 (5段階評価アンケート)	目標		3.5	3.8	4	
	実績	-				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
	予算	A. 事業費	17,355			17,355
		うち一財	4,355			4,355
		B. 管理費(人件費・事務費)	7,915			7,915
		うち一財	7,570			7,570
		総事業費(A+B)	25,270	0	0	25,270
		うち一財	11,925	0	0	11,925
	一般財源割合(%)		47.2	#DIV/0!	#DIV/0!	47.2
	決算	A. 事業費				0
		うち一財				0
		B. 管理費(人件費・事務費)				0
		うち一財				0
		総事業費(A+B)	0	0	0	0
		うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT) 方針 1: 拡充 2: 継続 3: 見直し・検討 4: 完了 5: 廃止

理由

対応方針

担当課

防災環境対策課

記入者職氏名

課長補佐 南 博文

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-7 災害から暮らしを守る体制整備事業

④ 予算事業名 (PLAN) 危機対策事業 9-1-4 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

市民の生命・財産を災害から守るため、令和6年に導入した「防災アプリ」を運用し市民の防災意識の高揚や災害対応力の強化を図る。
また、避難所の在り方について見直し、地域と連携した体制整備を図るとともに、自主防災組織への支援強化や防災士の育成拡大などを実施し地域防災力の底上げを図る。
さらに、震災の教訓をふまえ、実践的な防災対策を行うため地域防災計画や業務継続計画などの各種計画を更新、作成するとともに避難所運営マニュアルなどの防災マニュアルのデジタル化も推進し、平時の訓練での活用や災害時の迅速な対応に取り組む。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

・令和6年度に導入した「防災アプリ」のダウンロード数の拡大を図り、災害時における市民への情報配信力の強化を図るとともに、平時においては訓練等に活用し市民の防災意識の高揚を図る。
・届出避難所等の指定など避難所の在り方について見直し、地域と連携した体制整備を実施するほか防災士の育成拡大を図る。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
防災アプリダウンロード数	目標		5,000	5,000	5,000	15,000
	実績	2,014				
防災アプリを活用した避難所兼緊急避難場所(9箇所)での訓練開催数	目標		1	2	3	6
	実績	-				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	53,075			53,075
	うち一財	25,290			25,290
	B. 管理費(人件費・事務費)	17,399			17,399
	うち一財	16,640			16,640
	総事業費(A+B)	70,474	0	0	70,474
	うち一財	41,930	0	0	41,930
決算	一般財源割合(%)	59.5	#DIV/0!	#DIV/0!	59.5
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

理由

対応方針

担当課

健康福祉課（長寿介護課、保険医療課）

記入者職氏名

主査 能任佳織

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針

2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-②-1

市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備

④ 予算事業名
(PLAN)健康づくり事業
4-1-2 (3-1)地域介護予防活動支援事業
3-1-2 (2-1)保健衛生普及費
6-1-1 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

運動不足の解消により生活習慣病予防を推進し、地域における自主的な健康づくり活動を通じて健康寿命の延伸を図る。
また、認知機能低下の予防や障害者の社会参画などに効果のあるeスポーツなど、新たな取り組みを推進するため関係団体との連携構築を目指す。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・30歳以上の市民を対象とした活動量計・アプリを活用した「健康ウォーキング事業」を実施する。
- ・スモールチェンジ（続けられる行動を取り入れ、質や量を増やしていく）を普及し健康への意識を高める。
- ・野菜摂取量を測定できる機器（ベジメータ）を活用し、食事に対する行動変容を促す。
- ・産官学連携のもと、「健康ポイントラリー」を実施し、市民の保持増進を図る。
- ・「かほくプラチナ筋力アップ体操」を推進し、通いの場アプリを普及させ、YouTube配信を行うなど、自宅でも自主的に介護予防活動に取り組みめるよう工夫する。また、介護予防活動やボランティア活動に参加した方に対しポイントを付与するプラチナポイント事業を継続する。
- ・eスポーツを手段とした高齢者や障害者でも参加できる場づくりを目指し、関係団体との連携を模索する。
- ・健診受診等健康づくりに関する活動を行った者へポイントを付与し、当該のポイントを貯め応募した者のうちから抽選により決定したものに記念品を贈呈する「かほく市健康づくりポイント事業」を実施する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82%（R9年度）

現況値

令和7年度

令和8年度

令和9年度

累計値

歩行又は同等の身体活動を 一日1時間以上実施している 者の割合(%)	目標		48	49	50	
	実績	47.4				

プラチナ筋力アップ体操参加 人数	目標		760	770	780	
	実績	746				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	12,107			12,107
	うち一財	920			920
	B. 管理費(人件費・事務費)	30,021			30,021
	うち一財	23,350			23,350
	総事業費(A+B)	42,128	0	0	42,128
	うち一財	24,270	0	0	24,270
決算	一般財源割合(%)	57.6	#DIV/0!	#DIV/0!	57.6
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針

← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

長寿介護課

記入者職氏名

課長補佐 菊田 賢人

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

- ① 基本目標
4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる
- ② 基本方針
2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-②-2

高齢者の生きがいきづくり環境の整備

④ 予算事業名
(PLAN)

いきいきシニア活動推進事業 3-1-3 (25-1)

保健福祉事業（介護特会） 4-1-1 (1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

多様なニーズを持った高齢者が増えてきている現状を捉え、高松老人福祉センター・宇ノ気老人福祉センターやいきいきステーションを拠点として行われている軽運動活動や園芸・終活教室などの取り組みを進める。また、デジタルデバйд解消のための教室や講習会を開催するとともに、フレイル予防に効果が期待できるeスポーツの普及啓発に取り組み、高齢者の健康増進、生きがいきづくりを推進する。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・いきいきステーションにいきいきシニアコーディネーターを配置し、スマホとパソコン安心教室を定期的に開催することによって、情報化社会における高齢者の情報・メディア・ICTなどのリテラシーを高め、便利でより豊かな生活を送ることができるよう支援する。

・石川県立看護大学との協定に基づく連携や地域のボランティアの協力により、シニア世代の幅広いニーズの把握に努めながら、健康づくりや防災、終活などに関する各種教室や講座等を開催する。

・高齢者が気軽にeスポーツができる機会を設け、学生などとの多世代交流も取り入れながら、普及啓発や担い手育成を進める。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82%（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
各種教室・講座等の参加者数	目標		800	850	900	
	実績	750				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	17,682			17,682
	うち一財	4,498			4,498
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,777			4,777
	うち一財	4,003			4,003
	総事業費(A+B)	22,459	0	0	22,459
	うち一財	8,501	0	0	8,501
決算	一般財源割合(%)	37.9	#DIV/0!	#DIV/0!	37.9
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針

← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5. 廃止

理由

対応方針

担当課

健康福祉課

記入者職氏名

課長補佐 網江智里

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針 2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-②-3 障害者の暮らしの安全と生きがいづくり

④ 予算事業名 (PLAN) 障害者自立支援給付費 3-1-2 (21-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

障害者の高齢化・重度化や『親亡き後』を見据え、居住支援のための機能（相談・体験の場・緊急時の受入れ対応・専門的な人材育成・地域の体制づくり）を市内障害福祉事業所等関係機関と連携して整備していく。また、相談機能の強化、企業の障害理解促進等のため、市内障害福祉事業所（※福祉就労関連）・商工会などを参集した『しごと部会』を定期開催し、障害者の自立に向けた就労支援を推進する。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

【地域生活支援拠点等整備について】

・障害者の高齢化・重度化や『親亡き後』を見据え、居住支援のための機能のうち、未整備となっている『体験の場・専門的な人材育成・地域の体制づくり』に関する機能の体制整備を図る。
・優先的に支援の必要と思われる対象者（独居・重度障害の世帯等）を選定し、地域生活支援拠点整備の事前登録のしくみを個別に周知していく。

【障害者の就労支援】

・企業の障害理解促進等のため、市内障害福祉事業所（※福祉就労関連）・商工会などを参集したしごと部会（専門部会）を定期開催し、障害者の自立に向けた就労支援を推進する。
・商工会に加入している企業を対象にアンケートを実施し、障害者を雇用する企業側のニーズ（例障害者雇用に期待すること等）を確認する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82%（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
障害者の就労者数 (福祉サービス※就労継続A 型利用者数(雇用契約あり))	目標		69	72	75	
	実績	46				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	787,825			787,825
	うち一財	225,723			225,723
	B. 管理費(人件費・事務費)	20,939			20,939
	うち一財	17,773			17,773
	総事業費(A+B)	808,764	0	0	808,764
	うち一財	243,496	0	0	243,496
一般財源割合(%)		30.1	#DIV/0!	#DIV/0!	30.1
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

理由

対応方針

担当課

生涯学習課

記入者職氏名

担当課参事 網江 克浩

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる、持続可能なかほく市をつくる

② 基本方針

2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-②-4 生涯にわたって自ら学び続けるひとづくり

④ 予算事業名
(PLAN)

生涯学習推進事業
10-4-7 (1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

「人生100年時代」を迎えるにあたり、生涯学習の重要性が一層高まっていることを受け、市民一人一人が生涯を通して学ぶことのできる多様な学習機会を提供する。
また、地域に関わる学習を通して地域コミュニティを支える人材も育成し、地域の活性化や持続的な社会の形成に努める。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・ライフステージに応じた多様なテーマの「生涯学習講座」を開催し、学習機会の充実と市民の学習意欲の向上を図る。「包括的連携協定」を締結している大学や企業等を活用して、地域の活性化や人材育成、社会人の学び直しなどに関する学習の機会を創出する。
- ・市民の日頃からの生涯学習活動の成果を発表する機会を創出し、市民の活動意欲の高揚を図るため、生涯学習フェスティバルを開催する。また、障がい者の参加の促進を図るため、障がい者の活動や発表する機会を提供する。
- ・各種社会教育団体が企画する地域行事に対して補助金交付による援助、企画段階における助言などを行うことにより、自発的に活動することができる社会教育団体を育成する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 82% (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
生涯学習講座の受講者へのアンケートで「満足」又は「やや満足」と回答した割合(%)	目標		83	85	88	
	実績	81.72				
生涯学習フェスティバル来場者数	目標		6,500	6,700	7,000	
	実績	6,354				

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度・単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	7,042			7,042
	うち一財	6,984			6,984
	B. 管理費(人件費・事務費)	17,699			17,699
	うち一財	16,616			16,616
	総事業費(A+B)	24,741	0	0	24,741
	うち一財	23,600	0	0	23,600
一般財源割合(%)		95.4	#DIV/0!	#DIV/0!	95.4
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	
対応方針	

担当課

企画振興課

記入者職氏名

主査 林 恭平

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、地域を活性化させる

② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 5-①-1 交流ゾーンのにぎわい創出

④ 予算事業名
(PLAN) 企画調整事業
2-1-7 (1-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

道の駅高松がある北部交流ゾーン、広域商業施設やうみっこらんど七塚などを有する南部交流ゾーンに加え、新たに整備した総合体育館、かほっくる・かほっくるプラスがある市中央部ゾーンも含めた交流ゾーンの賑わい創出を戦略的に推進する。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・各交流ゾーンの拠点となる施設を中心に年間を通じて賑わい創出事業を展開する。
・道の駅高松はのと里山海道沿いに位置し、能登と加賀の往来の中間地点という立地を生かし、引き続き観光情報の発信や特産物の紹介や販売を行うことで、かほく市の認知度向上に努める。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・交流拠点となる施設の利用者数 525,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
交流拠点となる施設の利用者数	目標		515,000	520,000	525,000	
	実績	475,626				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	1,200			1,200
	うち一財	1,200			1,200
	B. 管理費(人件費・事務費)	421			421
	うち一財	358			358
	総事業費(A+B)	1,621	0	0	1,621
	うち一財	1,558	0	0	1,558
一般財源割合(%)		96.1	#DIV/0!	#DIV/0!	96.1
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

理由
対応方針

担当課 生涯学習課（哲学館） 記入者職氏名 担当課参事 松本博昭

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

- ① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、地域を活性化させる
- ② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

- ③ 事業番号・名 5-①-2 西田幾多郎記念哲学館の魅力創出
- ④ 予算事業名 (PLAN) 西田記念哲学館管理運営事業 10-4-6 (3-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 全国的にも珍しい哲学の博物館という特異性と安藤建築の意図を守りながら、多様化する利用者ニーズに対応するため、様々な分野の機関と連携し、来館者の増加につなげる施策を展開する。また、利用者の利便性の向上を図るため、観覧料等のキャッシュレス化を推進する。さらに、国際的な視野に立った事業展開ができるよう、哲学ホールの通信機能の充実と展示室内の多言語化に取り組みインバウンド及びバリアフリー対応の強化を図り、時代のニーズに対応しながら、より社会に開かれた運営を目指し、西田哲学の普及・啓発を図る。

- ⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
- ・ハイブリッド型イベントの開催や研究機関との連携強化
WEB会議システムを導入して国際シンポジウムをハイブリッド形式で開催し、研究機関との連携を強化するとともに内容の充実を図る。また哲学講座等のオンライン受講を整備することで、遠隔地からの参加ニーズに対応する。
※ハイブリッド型イベント＝対面とオンラインで開催するイベント
 - ・哲学館の魅力発信を強化
上記事業を含めた哲学館の魅力・事業の独自性を、ホームページやSNSを活用した情報発信の更なる工夫により、新たな利用者層の獲得を図る。

- ⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・交流拠点となる施設の利用者数 525,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
哲学館の利用者数	目標		23,500	24,000	24,500	
	実績	22,290				
哲学館主催事業の参加者アンケートで「とても良い」又は「良い」と回答した割合(%)	目標		84	86	89	
	実績	82.8				

- ⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)
- | 年度:単位(千円) | | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 累計 |
|-----------|-----------------|---------|---------|---------|---------|
| 予算 | A. 事業費 | 94,782 | | | 94,782 |
| | うち一財 | 64,897 | | | 64,897 |
| | B. 管理費(人件費・事務費) | 48,386 | | | 48,386 |
| | うち一財 | 45,427 | | | 45,427 |
| | 総事業費(A+B) | 143,168 | 0 | 0 | 143,168 |
| | うち一財 | 110,324 | 0 | 0 | 110,324 |
| 一般財源割合(%) | | 77.1 | #DIV/0! | #DIV/0! | 77.1 |
| 決算 | A. 事業費 | | | | 0 |
| | うち一財 | | | | 0 |
| | B. 管理費(人件費・事務費) | | | | 0 |
| | うち一財 | | | | 0 |
| | 総事業費(A+B) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | うち一財 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 一般財源割合(%) | | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! | #DIV/0! |

- ⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)
- 方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
- 理由
- 対応方針

担当課

企画振興課

記入者職氏名

係長 吉田 奈央

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、地域を活性化させる

② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 5-①-3 石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業

④ 予算事業名 (PLAN) 企画調整事業 2-1-7 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

本市に立地する石川県立看護大学と連携し、健康づくり事業等の展開や市の各種施策への提言及び参画、またそれらを通じた学生への学びの場を提供し、様々な場面で学生との交流機会の創出を図りながら、市と大学との協働によるまちづくり事業を推進する。
また、包括連携協定を締結している金沢学院大学や県内高等教育機関とも連携を図り、地方創生に資する事業を展開する。

⑥ 令和7年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

大学等との官学連携の取組を促進し、地域や団体と協働して課題解決に取り組むなど、学生が本市への関わりや理解を深めるとともに、それぞれの専門分野における提案等をまちづくり、地方創生に活かす。
・石川県立看護大学 市民の健康づくり事業
いきいきシニア活動推進事業
高齢者との交流事業 など
・金沢学院大学 食の健康づくり応援事業
校内教育支援センターサポーター派遣事業（仮）

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

・交流拠点となる施設の利用者数 525,000人（R9年度）

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
高等教育機関等との新規連携事業件数	目標		2	2	2	
	実績	2				
	目標					
	実績					

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	350			350
	うち一財	350			350
	B. 管理費(人件費・事務費)	737			737
	うち一財	627			627
	総事業費(A+B)	1,087	0	0	1,087
	うち一財	977	0	0	977
決算	一般財源割合(%)	89.9	#DIV/0!	#DIV/0!	89.9
	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
	一般財源割合(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

⑨ 令和8年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 1: 拡充 2: 継続 3: 見直し・検討 4: 完了 5: 廃止

理由
対応方針

担当課

企画振興課

記入者職氏名

課参事 小村 伸悟

◇かほく市デジタル田園都市構想総合戦略の体系

① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、地域を活性化させる

② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 5-①-4 プロスポーツによるにぎわいと活力あるまち創造事業

④ 予算事業名 (PLAN) プロスポーツホームタウン地域共創事業
2-1-7 (15-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) PFUブルーキャッツ石川かほくとの「プロスポーツによる賑わいと活力あるまち創造に関する協定」に基づき、にぎわいの創出、シティプロモーション、スポーツ振興などについて連携事業を展開する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和7年度 取組内容 (PLAN・DO) ・PFUブルーキャッツ石川かほくをはじめとする地元プロスポーツチームの試合開催時などの機会を捉え、市商工会や観光物産協会と連携した特産品販売や賑わい創出イベントを実施する。
・全国各地で行われるアウェーゲームにおける、市のPR及び特産品販売を行う。
・地元プロスポーツチームによる市の広報活動への参画及び市内こども園や小中学校との連携事業を展開するほか、スポーツを通じた市民の健康増進プログラムへの参画についても検討を進める。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・交流拠点となる施設の利用者数 525,000人 (R9年度)

		現況値	令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計値
PFUブルーキャッツ石川かほくとの連携事業数	目標		4	5	6	15
	実績	3				
アウェー会場での特産品販売額(千円)	目標		200	200	200	600
	実績	135				

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和7年度	令和8年度	令和9年度	累計
予算	A. 事業費	6,800			6,800
	うち一財	6,800			6,800
	B. 管理費(人件費・事務費)	7,585			7,585
	うち一財	6,443			6,443
	総事業費(A+B)	14,385	0	0	14,385
	うち一財	13,243	0	0	13,243
一般財源割合(%)		92.1	#DIV/0!	#DIV/0!	92.1
決算	A. 事業費				0
	うち一財				0
	B. 管理費(人件費・事務費)				0
	うち一財				0
	総事業費(A+B)	0	0	0	0
	うち一財	0	0	0	0
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和8年度以降の方針 (CHECK・ACT)

理由

対応方針